特42
915

上の巻之三
主水
傳不楠

つぎ

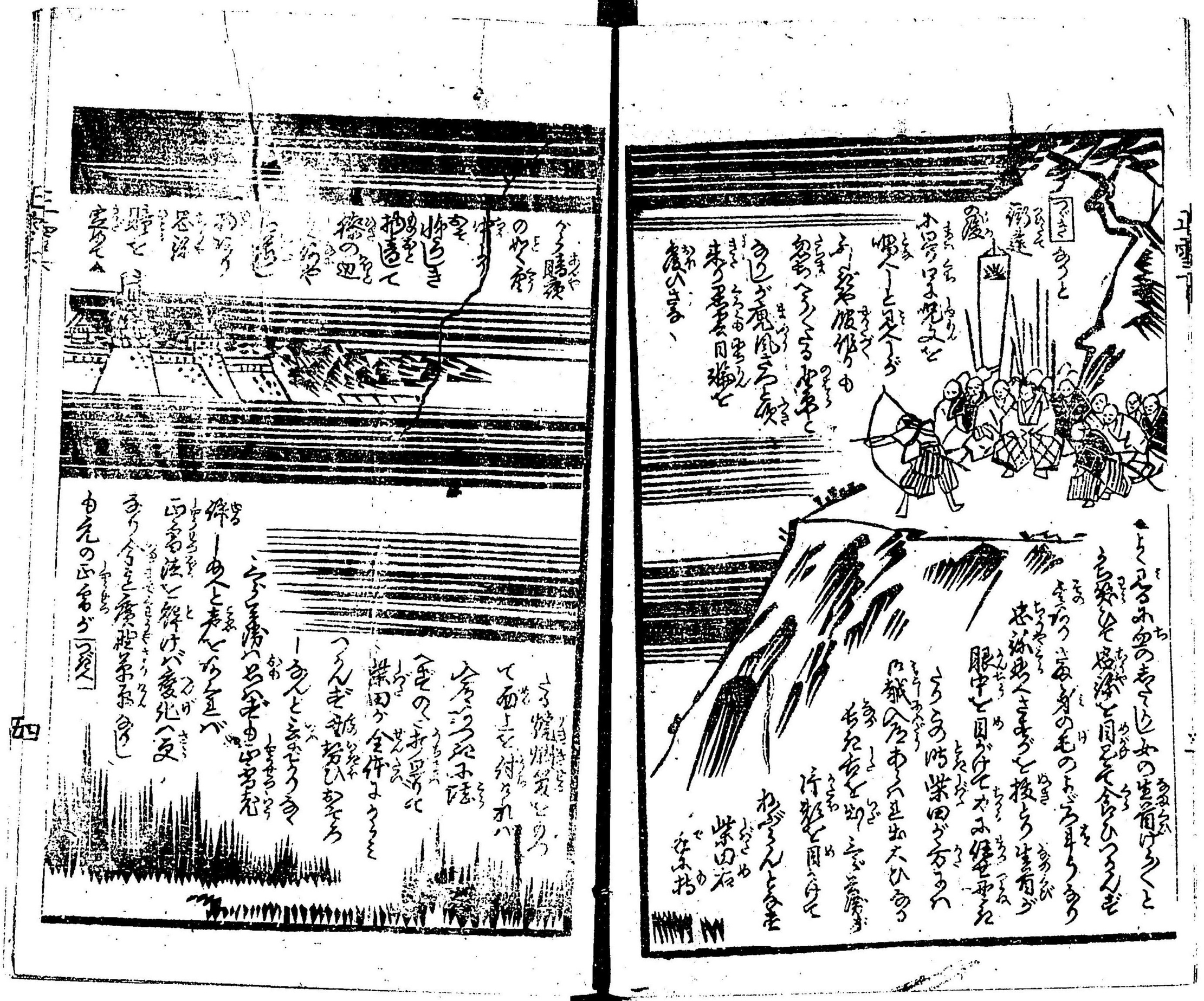
柴四三郎兵衛

丸橋忠弥

正雪

つぎ
柴里郎左
丸橋忠弥

禮信智
正雪



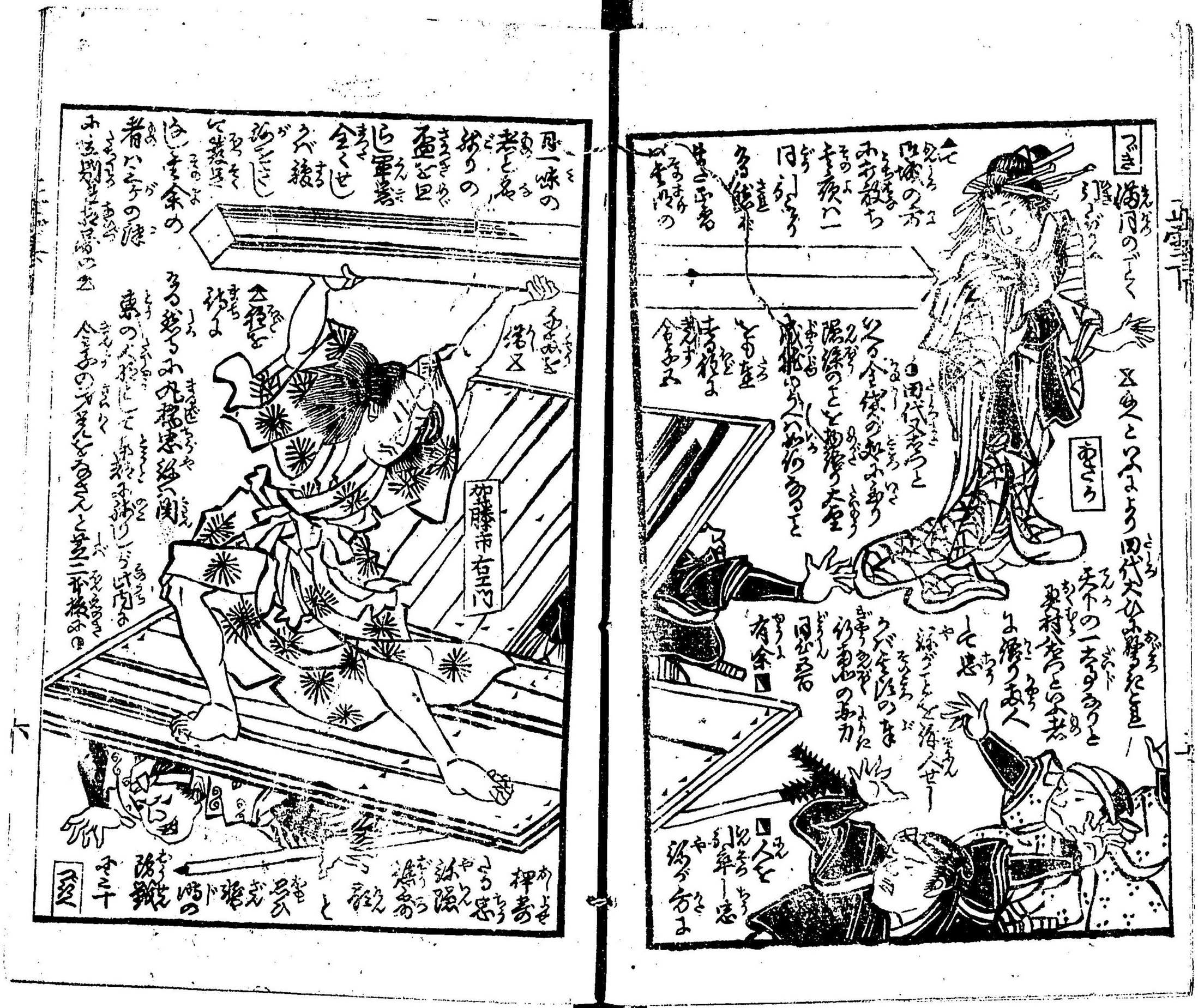
つぎ 屋敷とのゝ士気
しく面と会せるまで矢ひと
懼しる是よりして
忠弥家内
ひとく敵
敵とあり
明家へとこと
いろ〳〵ひと
源孫と別合
広弟味方
もと勢と
あり今へ

忠弥

会史と
伏さく
この津
と一時よ
焼たり
くんとの
計策
ありしべ

第一ちひ
寛永十年
五月中旬より
との縁とおもふ長源斗り縁ひと色
あく軍令と成一ろる先陣四方云湯
と軍源とて九郎忠弥と関東の
敵のとおへ
大坂の大名る八金丹宗長湯高岡初
ちつとあ忠弥の達ふ
古ゲよ鉄と帰らん長源三郎
の大名ゆり敵のごく軍令と云

九郎忠弥
源与と
と縁


つぎ
海内のごとく
あさう
加藤市右ヱ門

金井半兵衛

左京
正雪

弥吾七
東善

弥吾七

左京
正雪
東善

一新板二冊袋入 濃切物 六十番

一新板岡北[illegible] 二冊 はうき 大徳孫 二十番

一合本二冊四冊 袋入濃切物 十二番

一白雪乗物 二十番

一中本用文字引 等法基地 器

一色の小和墨の小和 器

一切付上ノ代紀 寒錦物 百番

一[illegible] 器

書物錦繪 地本 問屋

御厨明治十四年九月三日
編輯人 無
出版人 辻岡文助
日本橋区横山町三丁目二番地
定價五錢